

小山工場の環境目的と2008年度の活動実績及び09年度目標

環境目的及び到達点 ^(※1)	2008年度目標	2008年度実績	2009年度目標
1.大気汚染防止 (VOC削減) 印刷			
① 水性印刷の比率増加 2010年度末までに10%達成	・ 7%	・ 7.2%	・ 8.5%
② 有機溶剤排ガスの処理方法の 検討・決定 2008年度末まで	・ 情報収集、最終決定を目指す。 ・ 3月からテスト開始、技術の確立を目指す。	・ 仕様、効率、金額面で満足できる処理装置は見当らず。 ・ 上記理由により自社開発を目指す。この計画は経産省「新連携計画」に認定される。(5年計画)	・ 調査は続行 ・ 新連携計画の遂行、基礎データの収録
③ 有機溶剤の排ガス処理装置 2009年度末までに装置導入	・ 引き続きVOC処理装置の情報収集、最終決定を目指す。		
ドライラミネート			
① 水性ドライラミの実用化 2010年度末まで水性化率10%達成	・ 6%	・ 3.5% 原料高の影響で、単価の高い水性が敬遠された。	・ 6%
2.廃棄物の再資源化(廃棄物の削減)			
① 廃プラ:2008年度末まで 90%達成	・ 95%	・ 97%	・ 97%以上(継続)
② 紙 類:2008年度末まで 95%達成	・ 100%	・ 100%	・ ②・③は達成しているので 目標から外す
③ 金属屑:2008年度末まで100%達成	・ 100%	・ 100%	
3.省エネの推進			
2008年度末まで2006年度比5%削減 (生産指数比使用量で)	生産量対比で06年度基準の	・ 電力 9.52kwh/千mで 10%の削減できた。	生産量対比で06年度基準の
① 電力 10.47kw/千m	① 電力 5%削減	・ LPG 1.04m ³ /千mと4.0% 増となり、未達	① 電力 10%削減
② LPG 1.00m ³ /千m→1.08m ³ /千m (09年実績比較から採用) ^{※2}	② LPG 0.5%削減		② LPG 2.5%削減 (07年基準)
4.悪臭指定物質削減及びPRTR法対応			
① 含トルエンインキ使用量2010年度末 までに3%以下達成	・ 2%	・ 3.1%	・ 3%以下
② 酢酸エチル排出量2010年末までに 70%削減(2006年度追加事項)	・ 50%	・ 46.7%	・ 50%
5.グリアグリーン基準の遵守			
① グリアグリーン基準の達成度70% 以上を目指す。	・ 95%以上	・ 96%	・ 96%以上の維持
② 他工場のGP認証取得の支援 ^{※3}			・ GP取得 1工場以上
6.工場構内外の環境美化促進^{※4}			
① グリーン化促進	① 花木の植樹	・ さつき10本西境界線に植樹	① 花木の植樹の継続
② 構内外の清掃や美化の強化	② 全員参加の清掃活動	・ 月1回全員参加の清掃活動 を実施した。 ・ 池周囲に花壇2箇所を設置。 ・ 汚れた壁、屋根の再塗装	② 全員参加の清掃活動 ③ 花壇の維持継続 ④ 老朽化した境界の塀の修理

注記

※1 04年度データを基準とする。

※2 06年を基準としたが06年後半に設備増があり、基準としては適切でないため、LPGは07年1.08m³/千mを基準とする。

※3 09年度追加の環境目的

※4 08年度追加の環境目的